

第3次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画(案)に関するパブリックコメントの実施結果について

第3次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画(案)に対する市民の皆さんのご意見を広く募集するため、パブリックコメントを実施しました。

- 1 意見募集期間 令和4年11月24日(木)～令和4年12月26日(月)まで
- 2 意見募集方法 郵送、FAX、生活安心安全課への持参又は市ホームページからの電子申請
- 3 実施結果 意見提出者 24人
(うち意見等の記載件数 67件)

【意見提出者の属性】

(1)居住地

市内	市外(県内)	市外(県外)
22	2	0

(2)性別

男性	女性	回答しない	未回答
20	1	3	3

(3)年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	未回答
0	3	0	0	0	4	15	2

(4)職業

会社員	公務員	自営業	専業主婦(夫)	学生	パート・アルバイト	その他	未回答
5	0	2	1	2	0	11	3

【ご意見等】

(1-1)皆さんが日頃おこなっている防犯の取り組みは何ですか【複数回答可】

外出時・在宅時の戸締り	車内に貴重品を放置しない	市防災メールやSNS等での情報入手	夜間外出時は暗い夜道を避ける	郵便物や新聞等のため置き防止
20	14	11	10	10
自転車の2重施錠(2ロック)	ひったくり防止ネットの利用	バッグなどは車道の反対側に持つ	その他	防犯ブザーの携帯
7	4	4	2	0

その他の内容

- ・常に注意する
- ・学校、運動場、公園、町内巡回パトロール

(1-2)防犯上の取り組みで心がけていることを教えてください

(主なもの)

- ・森下公園の改修前は、不審者、子どもたちのたまり場だった。防犯パトロールの強化、警察署との連携、防犯カメラの設置による予防につなげている。
- ・不審者への注意
- ・施錠
- ・公園と登下校通路等、下校時、夜間のパトロール
- ・起こるかもしれない犯罪を自分で想定し、それに対してできることを考えるようにする。

(2-1)皆さんが日頃取り組んでいる(取り組んだことのある)防犯活動は何ですか

【複数回答可】

通学路での児童の見守り活動	自治会・町内会で構成する防犯パトロール活動	個人活動	仲間と構成するサークル・グループでの活動	その他
18	14	12	7	1

その他の内容

- ・青少年育成として毎週末巡回パトロール

(2-2)活動を始めたきっかけを教えてください

(主なもの)

- ・児童への不審者による声かけやつきまといがあった。
- ・自治会活動の一環として参加
- ・旧清水市の時より青少年推進活動として、30年以上パトロールを実施している。
- ・大学生のうちにはできない活動をするによって今のうちから公益に尽くして行きたいと考えているから。
- ・防犯サークルがあるということを大学の掲示物で知り、警察組織と連携した活動や、日頃から行われている防犯パトロールに興味を持ち、地域の防犯対策に役立てると思い始めた。

(3-1)静岡市の犯罪被害者等支援の取り組みの中で知っているものはありますか

【複数回答可】

講演会の開催	犯罪被害者等支援総合案内窓口 (生活安心安全課内)	各種相談窓口 (消費生活トラブル)	犯罪被害者週間 (11/25-12/1)における各区庁舎でのパネル展の開催	その他
11	6	6	5	4
「犯罪の被害にあわれた方へ」等の啓発チラシ	各種相談窓口 (子どもに関する相談)	各種相談窓口 (生活保護等)	ラジオ放送	各種相談窓口 (パートナー等からの暴力等)
3	3	2	1	0

その他の内容

- ・法律相談

(3-2)どのようにしてその取り組みを知りましたか

(主なもの)

- ・広報紙
- ・広報、チラシ等
- ・自治会活動を通して

(4)本計画(案)の基本方針のうち、「安心して活動することができる安全な地域社会の実現」に向け、特に力を入れる必要があると思うものはどれですか

防犯意識の高い人づくり	防犯力の高い地域づくり	犯罪の起きにくい環境(ハードづくり)	犯罪被害者等への支援体制づくり
9	9	6	0

(5)本計画(案)へのご意見や期待すること等自由に記載してください

【計画(案)への反映状況】

A: 計画に反映するもの	0件
B: 計画に盛り込み済みのもの	7件
C: 計画には反映しないが、今後の取組の参考とするもの	18件
D: その他のご意見	2件

※一部抜粋。詳細は別紙のとおり

- ・自転車の二重ロックを行う人は実際少ないのではないかと思います。私は、先日自転車を盗まれ、そこで自身の防犯意識のなさを痛感しました。犯罪が起こってからでは遅いので、私のような人が現れないように、小学生に対して、自転車講習の際に二重ロックの重要性を呼びかけるなど、小さい時から防犯を習慣化することが重要だと考えました。防犯の講習を小学生に行うとともに、自転車を使用するためにすべき当たり前のこととして浸透させることが大事だと思いました。
- ・特殊詐欺の被害が増加しており、我々としても何かできることはないかと考えたところ、サークルで防犯啓発のため週に1回程度市の同報無線を用いて「このような犯罪被害が増えている。このような対策をとるとよい」などの放送を大学生が行うのはどうだろうか。